

[知念富信議員 登壇]

○1番 知念富信君 では、通告書にしたがいまして、3点質問をいたします。まず1点目に、ごみ袋のU字型袋（結び紐付き）導入をということで質問をします。（1）現在使用中のごみ袋（平型）は、結ぶのに苦労している。U字型は結び紐が付いているので容易にでき、使用者から好評とのことである。取扱業者もU字型に対応したいとの声がある。本町もU字型に変更する考えはないか。（2）本町のごみ取扱量的那覇市との負担割合はどうなっているか。（3）食品残渣の戸別回収状況及び廃食用油によるBDF燃料の活用状況を伺う。

2. 高架橋下の有効利用をということで質問をいたします。（1）那覇空港自動車道高架橋下の未使用や遊休施設を駐車場として活用できないかと要望がある。西日本高速道路株式会社と調整できないか。（2）高架橋下を活用するために町民へアイデアを公募する考えはないか。（3）高架橋下の整備計画と見直し区間はあるかを問う。

3. 県道241号線役場前通りについて問う。（1）県道241号線の役場前の通りの兼城翁長商店前に信号機設置の計画があったが、設置予定はいつごろか。（2）伊波金物店前の横断信号機は継続を要望しているがどうなっているか。（3）旧社協交差点は改良工事に進展が見えない。工事完了年度はいつごろか伺う。以上3点でございます。よろしくお願いいたします。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 では、質問事項1点目のごみ袋のU字型袋（結び紐付き）導入について（1）にお答えします。2月13日にU字型ごみ袋導入について、南風原町廃棄物減量等推進審議会に諮問し、これまでに7月12日と8月30日の3回の審議を終え、10月中には答申が出される予定となっています。その内容を踏まえて対応してまいります。（2）についてお答えします。平成29年度の負担割合は、那覇市91.17、本町が8.83となっています。平成29年度の負担割合は、平成27年度の那覇市、南風原町のごみ搬入実績に基づく比率となっています。

（3）についてお答えします。平成29年9月11日現在、食品残渣の戸別回収戸数は、家庭回収は271件、事業所回収は45件です。廃食用油のBDF燃料の活用化については、平成28年度、廃食用油の回収量は2万6,137リットル、そのうちBDF燃料製造量は3,257リットルとなっています。活用先は、のぞみの里の運搬車1台、養豚業者の貨物車1台、サトウキビ農家のハーベスター1機に販売をしております。

質問事項2つ目の高架橋下の有効活用について、（1）と（2）は関連しますので一括してお答えします。那覇空港自動車道高架下活用について、未使用箇所の利用を行う場合、専用場所・利用目的等を明確にし、南部国道事務所と協議をしなければなりません。現在、

整備休止中である花・水・緑の大回廊公園を再開し事業完了後において新たに整備を行うか検討し、整備を行う際には町民へアイディアの公募についても検討してまいります。

(3) についてお答えします。那覇空港自動車道高架橋下については、花・水・緑の大回廊公園を平成14年度より整備しています。現在は、高架橋耐震補強工事のため事業を一時中断しておりますが、平成32年度より再開予定であります。区間の見直し等については、上位契約の状況に応じて検討してまいります。

質問事項3つ目の県道241号線役場前通りについて(1)にお答えします。南部土木事務所の計画では、平成30年度に交差点形状の改良工事を行い、供用後に沖縄県警察本部が経過視察を行い、信号機の視察及び判断を行う予定となっております。(2)についてお答えします。翁長商店前の交差点形状改良後に、伊波金物店前の中央分離帯を閉じ、横断歩道を兼城交差点側にあるバス停付近に設置し、押しボタン式信号機を設置する予定となっております。(3)についてお答えします。平成30年度に工事発注完了を予定しているようです。以上であります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 どうもありがとうございました。私はこのU字型のごみ袋を導入している宜野湾市で買ってきました。私たち南風原町が使っているのは平型でありまして、このU字型の袋について私は23年の3月議会でも一般質問をいたしました。その時には、県内の製造業者2社とも製造しておらず、機械導入ということになれば経費が出るので単価も上がるということで製造していないというような答弁をいただきましたけれども、現在はこの2社のうち1社がU字型を導入しているところでありまして、採用している市町村を認識していますか答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子君 お答えします。現在、U字型のごみ袋を使われている市町村は、西原町、与那原町、沖縄市、宜野湾市、北谷町となっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 ありがとうございます。私の調べた範囲では、宜野湾市、沖縄市、北谷町、金武町、宜野座村、読谷村の一部ということで、課長の答弁では西原町、与那原町とあります。そのごみ袋の価格についても、自分が調べた範囲では宜野湾市が大300円、中200円、那覇市では大300円、中200円、浦添市が大250円、中200円。南風原町が大210円、中157円で、宜野湾市と比べたら90円安いとなっております。中においては、その3カ

所では200円ですが、南風原町では157円であります。28年度の決算を調べましたら、この袋の作成費が1,022万4,000円もかかっている、指定化の収入が3,085万5,000円とあります。それだけ安く町民に提供していますが、この採算は取れていますか。答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 総務部長。

○総務部長 新垣吉紀君 歳入と支出ですので、歳入が多くなっております。製造費より販売価格、手数料ですね。実際のごみ処理とは別にして、製造コストと販売手数料は収入・歳入が多いということになっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 私が言いたいのは、U字型が1枚当たり8.1円で、平型が6.3円ということで1.8円の差があるのですけれども、そこはU字型に変換してもいいのではないかという気がするわけです。宜野湾市は少し補助をしていると担当者から聞いたのだけれども、町においては補助も何もせず袋の製造だけで十分収益がありますので、U字型に切り替えても十分その範囲内で収益を確保できる範囲内となっています。3回の審議委員会に諮問している状況でありますので、そこは勘案してぜひU字型に切り替えて欲しいと思います。平型は縛るのになかなか難しく、目いっぱい抑え込んで縛らないといけないのですが、U字型は簡単に縛れるわけです。大きさも小さいかと言えばそうではなくて一緒です。宜野湾市のごみ袋は、67センチの86センチあるのですね。私たちの平型は65センチの80センチです。このU字型の部分はそれだけ長いわけです。その分で1.8円単価が上がるのかも知れませんが、南風原町はそれだけ安く町民に提供している状況でありますので、ぜひそこ含めてやってもらいたいと思います。町長、答弁をよろしくお願いします。

○議長 宮城清政君 総務部長。

○総務部長 新垣吉紀君 議員からもございましたように、以前から議会からも町民からもこのU字型のごみ袋の採用の声が多くありました。それを受けまして、先ほど副町長から答弁がありましたように、2月13日にこの導入について審議会に町長から諮問をいたしております。それで、われわれもデータを提供してもらって、われわれの案としても採用の方向でいきたいと諮問をして、会議の内容は私も委員でございますのでおおむねこの方向で会議は進んでおります。10月中に答申が出されるスケジュールになっていますので、それを受けて実際の導入になるのではなかろうかと、今の審議の内容はそういった状況でございます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 ありがとうございます。私もその2社のうち1社が導入にしているのもう1社に打診したらその変更には1,000万円ぐらいかかるらしいのですが、一応、社内では変えるかたちでやっているというような回答もいただいておりますので、本町も答申はこれからですが採用に向けてよろしく願いいたします。

では、次の(2)です。那覇市との負担割合でございますけれども、27年度の実績で那覇市が91.17、南風原町が8.83と回答をいただいておりますが、前年度はどういう比率になっていたか答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子君 28年度の負担割合は、那覇市が91.16、南風原町が8.84になっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 前年度に比べてほとんど差がないという感じで、0.01ですから負担は上がっていないと思いますけれども、この建設負担金も発生します。町の負担金はどのぐらいですか。答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩 (午後2時44分)

再開 (午後2時44分)

○議長 宮城清政君 再開します。住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子君 28年度が1億7,286万1,000円です。29年度が1億7,140万6,000円になっております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。1億7,000万円あまり出ている状況でありますけれども、那覇市とごみを出す量によってお互いの負担が変わってきますので、そこは町民がごみを出さないという啓発活動をしなければいけません。そういう取組はどのようにやっていますか。

○議長 宮城清政君 総務部長。

○総務部長 新垣吉紀君 今の分別になってからなのですが、門口収集です。門口収集というのは、この家のものはどういった出し方をしているということが、以前の黒い袋が透明になって見た目でも分かりますし、重さでも分かるということで、これが例えばリサイクルできるような段ボールとか紙だけだったら、こういった出し方では取りませんか、ちゃんと分別を徹底させる。できるだけリサイクルに出して可燃には出さないとか、そういった日々の収集でも委託している業者にこのへんを徹底して、それからごみの出し方についての問い合わせも日々ございます。そういったことも徹底しています。それから、事あるごとに広報誌、ホームページでもごみの適正な分別をという呼びかけを行っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。(2)は終わりました(3)にいきたいと思います。食品残渣の件でございますけれども、戸別回収の中で家庭回収が271件、事業所回収が45件と回答をいただきました。家庭回収の実績は、今のところ第一団地が立ち退きとなっている状況もありまして多少減っているかと思いますが、どういう状況ですか。去年と比べての答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子君 家庭用の残渣が27年度は3万2,440でした。28年度については、2万9,413になっております。(●声あり)失礼しました。3万7,796です。世帯数ですか。

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩 (午後2時48分)

再開 (午後2時49分)

○議長 宮城清政君 再開します。住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子君 27年度と28年度を比べましたら、減っておりますので世帯数については把握できない部分があります。団地の取壊しがあつてその分が減った数かと思われれます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。団地が減ったその分で、家庭の回収についてはほとんど一緒だとみてよろしいですか。第一団地については致し方ないということで分かりました。廃食用油のBDF燃料ですけれども、平成28年度の廃食用油の回収量が2万6,137リットル、そのうちのBDF燃料製造量が3,257リットルとなっています。2万3,000リットルあまりがどのように活用されているか、答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子君 答えします。2万2,880については、廃油として販売しております。これは総合油脂のほうに販売しておりまして、最終的には飼料になっていきます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 その販売価格はリットル当たりどのぐらいですか。

○議長 宮城清政君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子君 1リットルにつき10円になっています。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 どうもありがとうございました。当初の廃食用油を回収してその事業を興そうとしたのは、燃料を持って行って学校給食センターに入れるとか、ごみの収集運搬車に供給するというような目標があったと思いますけれども、今はのぞみの里の運搬車1台、養豚業者の貨物車1台、ハーベスターは一昨年からはやっていないとサトウキビ農家からお答えいただいていますけれども、今はその2社だけで3,257リットルを販売している状況ですか。

○議長 宮城清政君 住民環境課長。

○住民環境課長 宮城広子君 売上はその個人とのぞみの里となります。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 当初の計画では、先ほど言ったとおり給食の運搬車とか清掃車両にやる目的でBDF燃料製造はやったのですよね。それがどうして減少している原因は何ですか。

○議長 宮城清政君 総務部長。

○総務部長 新垣吉紀君 導入の時期には、有効の廃食用油のリサイクル方法だということで導入したのですけれども、ディーゼルエンジンと言いますかそれがかなり精密で、以前が精密ではなかったということではないのですが、新車を購入した場合に指定の燃料以外を使ったら保証の対象外ですとかそういった制約が掛かってきております。そういったことで自動車の持ち主が管理上、この再生BDFの利用が現状のように落ち込んできたという背景がございます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 分かりました。1番は終わりたいと思います。

那覇空港自動車道高架橋の下をいろいろと利用しておりますけれども、未使用や遊休施設が結構あるものですからこれを何とか活用できないかと思っております。その中で南部国道と利用計画や目的、そのあたりをちゃんとやれば協議の対象になるという感じの回答があるようです。このあいだ視察した台湾でも高架橋の下が駐車場として利用されている所が多くて、南風原のこの区間においても駐車場として利用できるのではないかと。また、民間業者からもそういう話もあると伺っています。国道には協議の場でその提案はできませんか。答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 お答えいたします。花・水・緑の大回廊公園は整備中ではありますが耐震補強で一次中止でありまして、公園の整備も途中ということもございまして、今後この花・水・緑の大回廊公園以外についてもどのように整備するかについては、まずは公園整備を終えてからという考えになるかと思えます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 高架橋下でもまだ使っていない所、ヤードのようになっている所が結構ありますね。例えばジャスコの東側にも資材置き場みたいになっている所もありますけれども、あのへんは有効利用できるかという感もありますし、またいろり亭の所も整備

されていない状況がありまして、そういうところも利用計画の中に持って行って協議ができれば駐車場として十分使えるのではないかと思います。そういう有効利用はできますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 まずは、先ほどからも答弁してはいますが、公園整備が最優先だと考えております。その他の未整備区間と言いますか公園以外の部分についても、やはり最終的にはどういう形での整備を行うのかという感じになるかと思っています。と言いますのは、今、公演整備事業をしているわけですので、ただ駐車場だけとなるとまた何らかの事業を入れなければ整備は厳しいかと思っています。

それとまたあと気になる部分と言えは管理上の問題ですね。特に駐車場となると不法投棄なども考えられるわけですので、その管理面もどうなるのか考えてからでなければ検討はできないのではなかと思っています。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 花・水・緑の大回廊公園整備事業の完了年度は何年を想定していますか。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 現在、事業は休止ということで、32年度から新たに整備再開ですけれども、認可としては5カ年となりますので平成37年予定となるかと思っています。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 32年度から再開して37年度にある程度事業を完了するという予定でやっているわけですね。分かりました。完了する前に、町民にアイデア公募を持ちたいという話がありますので、それにおいても完了してから公募するとまた時間がかかりますので、その間に町民にはアイデアを出してもらって、完了と同時に新しい事業に着手できるようにぜひ計画を練っていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

それから、この高架橋下にドリームコートがありますけれども、テニスコートは全然使われていない状況です。周辺には草も繁茂していますし、使われていないように見えますが、町内にはテニスコートが何カ所かありますよね。テニスコートは需要度が高いですので、



やはりそこもナイター設備などすれば結構利用があると思います。整備する計画はありませんか。検討をお願いします。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 桁下のテニスコートでありますけれども、整備したのは確か起債事業であったかと思っております。公園事業に入る前に整備をした経緯もあって、起債が終わってから整備予定ということではありましたが、現在、ちむぐくる館屋上を利用したテニスコートもございますので、今後この桁下の利用者がいるのかどうか検討してみないと再整備はできないかと思っており、今後の検討が必要だと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 宮城公園にもあるし、ちむぐくる館にもありますけれども、宮城公園でも利用度が高い状況でありますので、ドリームコートも整備をすれば利用者はいると思うのです。そのへんはぜひ調査してもらって、この活用に向けて努力されることを希望しますのでよろしくをお願いします。

(3) 整備計画と見直し区間はあるか答弁をお願いしましたら、上位計画に応じて検討しますとありました。高架橋下のパークゴルフ場もほとんど使っていない状況であります。これは津嘉山にパークゴルフ場ができたから見直す計画になっているのか。そのまま置くのか。どう思っていますか、答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 経済建設部長。

○経済建設部長 金城敬宝君 今現在、桁下にあるパークゴルフ場ですが、今のところ見直しとかそういったことは考えておりません。状況を見てどうするか考えていきたいと思っておりますけれども、今のところは考えておりません。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 ウォーキングされている方々はいますけれども、ほとんど利用されていない状況ですので、津嘉山公園が完成した暁には別の施設に替えてもいいのではないかと思います。トイレもあるし有効利用すれば活用されると思うのです。トイレの所にも駐車場はありますが、南側にも確保すればいろんなイベントに活用できると思いますのでぜひやってもらいたいと思いますがどうですか。

○議長 宮城清政君 都市整備課長。

○都市整備課長 桃原正善君 今の質問にお答えします。まず、南側と言いますかそこについては今のところ園路と多目的広場の計画はございます。やはり議員さんのおっしゃっている町民からの公募などを検討して、もしあるのであればそこも検討していきたいと思っております。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 では、3番にいきたいと思います。県道241号線の役場前通りでありますけれども、その翁長商店前の信号機を設置して欲しいと区からも要請がありますし、計画にもそれが載っている状況でありましたが、なかなか設置予定が見えないところがあります。この場所は過去にも交通死亡事故があって、字民からも強い要望がある所であります。完成したあとで調査して経過観察を行ってから信号を取り付けたいという県警本部からの判断があるようですが、中央にある仮設を取っ払ったあとにはやはり信号機を設置して欲しい字民の要望でありますので、警察に出向いて強い要望をやってもらいたいと思っております。そこはどう思っていますか。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 お答えします。南部土木事務所としては、この要請に沿って県警協議、公安協議をしております、そういう中で新しい信号機の設置に関してはやはり経過を見て必要性をチェックしてから、また必要とした場合には信号処理の方法を調査してから信号は設置しますということでございます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 ですから、経過観察を行ってから信号機の検討に入るという答弁をいただいておりますけれども、完成前にある程度調査してもらって、完成に沿って信号機も付けて欲しいというのがやはり町民の要望だと思うのです。そこは何か違う感じがします。完成してから経過観察して、それから設置するというのは、ちょっとおかしいのではないかと。観察は事前にでもできるはずですので、必ず完成してからというのはどうかと思いますけれども、早めに要請は要請でやっていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

(2) にいきます。伊波金物店の所に押しボタン式の信号機がありますけれども、中央分離帯を閉じて兼城十字路近くの実停の所に移設するとあります。兼城十字路から100メートルもないような所で、どういふ感じの信号を想定しているのか分かりませんので答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 お答えします。先ほどの翁長商店前と関連しますが、警察としては兼城十字路、そして今の歩行者専用信号、あとは翁長商店前信号ということで、計画としてはこのように想定しております。そうなった場合に、今の伊波金物店の位置にしますと信号間がとても短いということで、それで兼城十字路側へ、どちらかという兼城十字路と翁長商店のあいだをとって既存の信号機は移設するという考えでございます。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 では、警察としては現在ある押しボタン式信号機は廃止ではなく尊重してそのまま移設してやりたいとなっているわけですね。十字路から100メートルもない、5、60メートルですかそのぐらいの所に手押し信号を付けるという形になっていますが、廃止になるよりはいいかという感じですね。その中でこの交差点の車両との関係はどうなるか危惧はされますけれども、いずれにせよ伊波金物店の所は閉める計画になっている状況ですよ。一応、答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 県警も南部土木も、方向としては地域の要望ができるようスケジュールとしては考えています。ただ、新設の信号機というのは、今の状況を把握してからでなければ設置できないというのが考え方です。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 (3) にいきたいと思ひます。旧社協交差点の改良工事、なかなか進展が見えない状況であります。これは30年度に完了を予定しているという答弁だということによろしいですか。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 はい、それでよろしいです。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 平成30年度に本交差点が完了しますけれども、中央公民館に行くその道路の確保に関して工事着手はいつごろの予定か分かりますか。答弁をお願いします。

○議長 宮城清政君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 お答えします。事業としては着手しておりますので、用地買収中で約42パーセントは完了していると聞いております。事業としましては、完了の見込みが30年前半と聞いております。ですから、南部土木としては平成30年前半と聞いておりますので平成34年ぐらいが目標ということで考えてよろしいと思います。

○議長 宮城清政君 1番 知念富信議員。

○1番 知念富信君 中央公民館は町民が多く利用していますし、また町外からもイベントがあつて結構利用していますので、見通しも悪い所がありますからそういう意味でも早めに工事が完了することを祈っていますので、よろしくをお願いします。以上で終わります。